

## 血液一般検査

白血球	白血球は病原体から体を守る役割を持ち、感染症などの炎症性疾患や白血病などの血液疾患で異常値を示します。また、過度の喫煙でも上昇することがあります。喫煙者で白血球が多い方は節煙あるいは禁煙後、再検してください。
赤血球 ヘモグロビン ヘマトクリット	赤血球中のヘモグロビンは酸素を運搬する重要な役割を担っています。ヘマトクリットは血液中の赤血球濃度を表します。いずれも貧血を調べる検査で、鉄分の摂取不足や出血、悪性腫瘍の存在で減少することがあります。
MCV MCH MCHC	MCV は 1 個の赤血球の容積、MCH は 1 個の赤血球中のヘモグロビン量、MCHC は赤血球内のヘモグロビン濃度を表し、貧血のタイプ・原因を調べるために用います
血小板	血小板は血管の損傷部位に付着し、凝集して止血する役割を持っています。減少すると出血傾向、過剰になると血栓形成の原因となります。血液疾患や慢性肝炎、肝硬変の場合に低下することがあります。
血液像	白血球はそれぞれ役割の異なった数種類の細胞から成り、血液像はこれらの内訳を表しています。 Neut（好中球）：感染症や急性の炎症で増加します。 Lymph（リンパ球）：ウィルス感染症などで増加します。 Mono（単球）：結核などで増加します。 Eosino（好酸球）：アレルギー疾患や寄生虫症などで増加します。 Baso（好塩基球）：増加はまれですが、骨髄性白血病などで増加します。